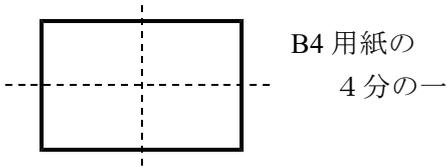


自作教具の活用事例

| | |
|---|---|
| <p>【作品名】</p> <p>新種発見カード</p> | <p>【学校名】</p> <p>日立市立櫛形小学校</p> |
| <p>【活用できる領域・教科等】</p> <p>国語・生活単元</p> | <p>【制作者名】</p> <p>滑川 卓哉</p> |
| <p>【制作の意図】</p> <p>昆虫採集に強い関心を示す子どもたちの活動を言語活動に結びつけ、語彙を増やしたり、辞書の引き方を練習したり、カタカナを書く練習をしたりすることができる。</p> | <p>【使用の方法】</p> <p>教室に掲示していない昆虫を見つけたら、図鑑を使って名前を調べる。図鑑で調べるのが難しそうなときは、タブレットのカメラで撮影し、画像検索で名前を探す。昆虫の名前を探し出したら、図鑑の索引で確認する。新種（まだ掲示していない昆虫）を発見したら、「新種発見カード」に昆虫の名前を書く。昆虫の名前の由来をイメージして、思ったことやイラストをメモして掲示する。</p> |
| <p>【制作上の工夫】</p> <p>子どもたちが、文字やイラストを自由にかけられるように枠などを設けない。図鑑のある棚の近くにペンや色鉛筆と共に配置しておき、活動しやすいようにする。</p> | <p>【見取り図】</p>  |
| <p>【写真】</p>  | <p>【使用効果と応用発展】</p> <p>五十音順を使って言葉を検索する活動に、進んで取り組める。</p> <p>様々な言葉の概念形成に役立つ。(わらじ、ビロード、こふきなど)</p> <p>子どもたちの実態に応じて、昆虫以外に植物などでも活用できる。</p> |
| <p>【材料・材質・部品等】</p> <p>B4 用紙</p> | <p>カタカナ表記をローマ字表記にすることで、ローマ字の練習に発展させることもできる。</p> |